

起 工 式

昨年11月19日（火曜日）15時
20分から、同志社女子中学校・
高等学校の静和館新築工事起
工式が執り行われた。

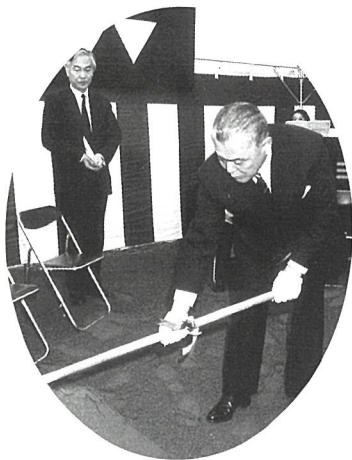
厳かに鍬入れの儀を行う松山義則総長



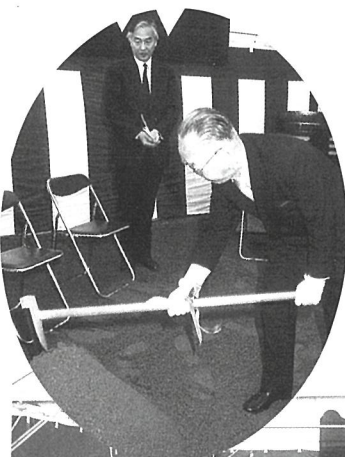
厳かに鍬入れの儀を行う鎌谷
襄女子中学校・高等学校長



2月12日（水曜日）14時から、
同志社新島会館別館新築工事起
工式が執り行われた。



厳かに鍬入れの儀を行う
巽 悟朗校友会長

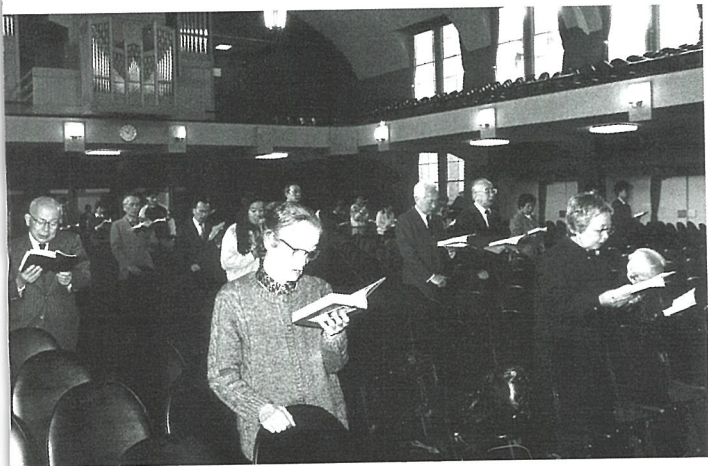


厳かに鍬入れの儀を行う
松山義則総長



創立116周年

創立116周年記念礼拝が、昨年11月24日（日曜日）午前10時から同志社栄光館ファウラーチャペルで行われ、説教者高道 基牧師が、「希望の人」と題して講演が行われた。



高道 基牧師



記念礼拝に引き続き12時30分から、新島会館において、創立116周年記念のリユニオンが行われた。





11月29日（金曜日）早朝 6時30分から若王子山頂同志社墓所において、400名におよぶ参加者のもと、創立116周年の早天祈禱会の集が持たれた。



式辞を述べる松山義則総長



設立始末を朗読する
笹田友三郎大学長

早天祈禱会后、午前9時から同志社礼拝堂において創立116周年記念式典が挙行された。





「新島襄先生の精神的軌跡」と題して講演中の遠藤 彰氏（広島女学院長・学長、同志社大学名誉教授）



新島襄生誕150周年 記念講演会

1991年10月18日（金曜日）
福岡市内のソラリア西鉄ホテル8階彩雲「花」で午後6時から福岡講演会が行われた。

「江戸期の宮廷と菓子—菓子屋の記録から—」と題して講演中の林 淳一氏（女子大学教授）

1991年10月27日（日曜日）
新潟市内のホテル新潟2階芙蓉の間で午後6時から新潟講演会が行われた。



「越後にかかる夢—新島襄の東北伝道プロジェクト—」と題して講演中の本井康博氏（同志社大学人文科学研究所協力研究員、同志社女子中学校・高等学校嘱託講師）



「古代日本海文化—最近の発掘成果を中心に—」と題して講演中の森 浩一氏（大学文学部教授）



「ドイツの教育 日本の教育」と題して講演中の
クラウス シュベネマン氏(大学文学部教授)

1991年11月16日（土曜日）倉敷市内の倉敷市倉敷公民館大ホールで午後3時から倉敷講演会が行われた。



「文明の興亡—新島襄と勝海舟—」と題して講演中の竹中
正夫氏（大学神学部教授）



1月23日（木曜日）大磯町の大磯町保健センター
研修室で午前11時から大磯講演会が行われた。



「新島襄と開発主義の教育—初期の人々から—」と題して
講演中の佐野安仁氏（大学文学部教授）



第15回新島講座

昨年10月16日（水曜日）、21日（月曜日）の2日間にわたり、G・エドワード ホワイト博士、アメリカヴァージニア大学教授を迎え、同志社大学法学部の前身である同志社政法学校開校百周年記念もかねて行われた。



10月16日、同志社礼拝堂



10月21日、同志社大学神学館
チャペル



新島襄終焉之地追悼式

1月23日（木曜日）神奈川県大磯の新島襄先生終焉之地
碑前で、午前10時から追悼式が行われた。



新島襄生誕記念会

第149回新島襄生誕記念会が、2月12日（水曜日）新島会館大研修室にて行われた。

「新島襄先生の教育観と今日的課題」と題して講演中の汲田克夫大阪教育大学教授

